

金融リテラシーを測定する 尺度の提案

横山 正・高数学 著

高校生の金融リテラシーを測定するための基準を、統計学的方法を通して提起している本。「金融リテラシー」という言葉は、ただ単に金融の仕組みを知っているということではなく、クレジットカードや銀行預金のルールや仕組みを知っているか、そこにどのようなリスクがあるかを理解しているか、またそれに基づいて適切に行動できるかといった判断力や意思決定力にまで及ぶ広い意味で使われている（その中には、数的処理の能力も含まれている）。著者の言葉によると、単に知っているだけでは金融リテラシーがあるとは言えない、その知識を応用して自分の生活に役立てることこそ金融リテラシーであるという。

本書はこのような意味での金融リテラシーについて論じた本であるが、金融リテラシーに関する how to 本ではなく、言葉を厳密に定義し、実際のテスト結果を丁寧に分析した上で、リテラシーを測定するための尺度を析出したものである。この意味では、本書は金融教育の方法に関する研究書である。また、本書で用いられている統計分析の方法は、アンケート分析の方法としても応用できるため、他の教育分野においても参考にすることができる。

A4 判 90 頁
定価 [本体 700 円+税]
ISBN 978-4-901665-39-1



[TEL] 042-329-7797 [FAX] 042-329-7798
[HP] <http://www.u-gakugei.ac.jp/upress>

東京学芸大学出版会

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177 TEL 03-5283-2230

貴店名	部数	発行 東京学芸大学出版会 Tel.042-329-7797 Fax.042-329-7798
		『金融リテラシーを測定する尺度の提案』 横山正・高数学 A4 判 90 頁 定価 [本体 700 円+税]
	冊	ISBN 978-4-901665-39-1 C3037 ¥700E